

教 育 総 務 部	教 育 総 務 課 報 告 事 項
-----------	-------------------

1 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
①第 1 回三木市教育振興基本計画検討委員会	ア 日 時 5 月 27 日 (火) 午後 7 時～8 時 30 分 イ 場 所 市役所 5 階大会議室 ウ 協議事項 「第 4 期三木市教育振興基本計画」の策定方針について エ 会議概要 別紙により報告	
②「第 4 期三木市教育振興基本計画」の策定に向けた子ども等を対象とした意見聴取の実施に係る関係者への依頼 (三木市中学校校長研修会)	ア 日 時 6 月 2 日 (月) 午前 9 時 30 分～ イ 場 所 教育センター	
③同上 (三木市小・特別支援学校校長研修会)	ア 日 時 6 月 4 日 (水) 午前 9 時 30 分～ イ 場 所 教育センター	
④同上 (三木市保育協会理事会)	ア 日 時 6 月 5 日 (木) 午後 1 時 30 分～ イ 場 所 市役所 4 階特別会議室	

2 今後の予定

実施事項	主 な 内 容	備考
①令和 7 年度三木市教育委員会奨学生募集	ア 期 間 5 月 19 日 (月)～6 月 23 日 (月) イ 対 象 者 高校生、大学生、専修学校生等 ウ 今後の予定 7 月中旬に採否を決定	
②子ども等を対象とした意見聴取の実施	ア 期 間 7 月 1 日 (火)～7 月 17 日 (木) イ 対 象 者 (ア) 小学 1 年生～中学 3 年生 (イ) (ア)の保護者 (ウ) 就学前児童の保護者	

第1回三木市教育振興基本計画検討委員会の開催実績について

1 会議概要

(1) 策定方針 ～4つの方針～

方針Ⅰ	国及び県の教育振興基本計画を参酌した計画策定
方針Ⅱ	取り組むべき重点施策への焦点化
方針Ⅲ	「三木市文化振興計画」及び「三木市スポーツ振興計画」の第4期計画への集約・一体化
方針Ⅳ	こども等への意見聴取及び反映

(2) 計画策定に向けたスケジュール（予定）

項 目	左の日程
教育振興施策の検討	令和7年6月～
こども等への意見聴取	7月中
計画素案の作成	8月下旬（第2回委員会）
計画案の作成	10月下旬（第3回委員会）
市民意見公募手続の実施	11月下旬～12月下旬
計画最終案の作成	令和8年1月下旬（第4回委員会）
計画策定	2月下旬（教育委員会会議で議決）

2 委員から出された主な意見

- (1) 「三木市教育大綱」には、就学前教育・保育の充実に関する記載もある。
このため、小・中学生の保護者のみならず、就学前児童の保護者に対しても、アンケート等で意見聴取していただきたい。
- (2) 計画のスリム化（取り組むべき重点施策への焦点化）は、それ自体を目的として何がなんでも行うのではなく、計画の最適化を行う中で、結果として達成できればよいものである。
ページ数ありきではなく、読んだ時に、いかに共感して納得が得られる計画となるかが重要であると考える。
- (3) 「人をつくる」という目的も計画の中に含まれると、文化やスポーツ振興など、さまざまな活動が人材育成につながってくるのではないかな。
- (4) 女性や若い世代が地域や公の活動にどんどん参加するようになり、担い手となってくれればよいと思う。
- (5) 「人任せではなく、自分たちが担う」という考え方が、計画策定の全体を通じて大切なものとなるのではないかな。

「第4期三木市教育振興基本計画」の策定に向けたこども等を
対象とした意見聴取の実施について

1 実施対象

- (1) 小学1年生～中学3年生
- (2) (1)の保護者
- (3) 就学前児童の保護者

2 実施時期

令和7年7月1日（火）～令和7年7月17日（木）[17日間]

3 実施方法

実施対象	実施手段
(1) 小学1年生～中学3年生	学校の Forms
(2) (1)の保護者	すぐーる
(3) 就学前児童の保護者	三木市電子申請システム

4 意見聴取（アンケート）の内容

別紙のとおり

児童（小学１年生～小学３年生）向けアンケート（３問）

■しつもん１ あなたが がっこうで たのしい ことは なんですか。
つぎの なかから ひとつだけ えらんで ください。

１. べんきょう すること
２. ともだちと あそんだり はなしたり すること
３. せんせいと あそんだり はなしたり すること
４. かかりや とうばんの しごとを すること
５. きゅうしょくを たべること
６. いろいろな ひとに あえること

■しつもん２ あなたが がっこうの べんきょうで たのしい ことは なんですか。つぎの なかから ひとつだけ えらんで ください。

１. じを かいたり ほんを よんだり すること
２. わからなかった ことが わかるようになること
３. できなかった ことが できるようになること
４. じぶんの きもちや かんがえを はなすこと
５. ともだちと はなしたり かんがえたり すること
６. えを かいたり うたを うたったり がっきを えんそうしたり すること
７. そとで あそんだり うんどう したり すること

■しつもん３ どんな がっこうが たのしい ですか。
つぎの なかから ひとつだけ えらんで ください。

１. べんきょうが もっと たのしい がっこう
２. みんなが げんきな がっこう
３. みんなが なかよしの がっこう
４. せんせいと たくさん おはなし できる がっこう
５. こまっていたら たすけて もらえる がっこう
６. きょうしつが きれいで つかいやすい がっこう

児童生徒（小学4年生～中学3年生）向けアンケート（6問）

このアンケートは、三木市の教育をよりよくするために使います。
学校のことや毎日の暮らしの中で感じている「気持ち」や「考え」を聞かせてください。
もっとも当てはまるものを1つだけ選んでください。

Q1 学校や家で学習するときに、大切だと思うことは何ですか？

1. 本を読んだり、文を書いたり、計算の練習をしたりすること
2. 自分の考えを人に話したり、文章で伝えたりすること
3. 学校でも家でも、自分から進んで学習すること
4. クラスの友だちといっしょに考えたり、教え合ったりして学ぶこと
5. タブレットなどを使って、必要な情報を集めて学習すること
6. どれにもあてはまらない
7. よくわからない

Q2 毎日を元気に過ごすために、自分で大切にしたいことは何ですか？

1. まわりの人と仲よくしたり、困っている人に優しくしたりすること
2. 歌をうたったり、絵を描いたり、花や木などの自然にふれたりすること
3. スポーツをしたり、外で遊んで体を動かしたりすること
4. 夜はぐっすり寝て、朝ご飯をしっかり食べるなど、体によい生活を送ること
5. 一人で本を読んだり、のんびり過ごしたりすること
6. どれにもあてはまらない
7. よくわからない

Q3 ^{がっこう}学校で^{あんしん}安心して^す過ごすために、^{せんせい}先生や^{とも}友だちなど、あなたの^{まわ}周りの^{ひと}の人にしてほしいことは^{なん}何ですか？

1. ^{とうげこう}登下校のときに^{みまも}見守ってくれること
2. ^{はな}話したいときに、^{やさ}優しく^{はなし}話を^き聞いてくれること
3. ^{じぶん}自分の^{きも}気持ちや^{かんが}考えを^{あんしん}安心して^い言えること
4. ^{とも}友だちと^{なか}仲よく^す過ごせるように、^{こえ}声をかけたり、^{てつだ}手伝ったりしてくれること
5. ^{きょうしつ}教室やトイレがきれいで、^{きも}気持ちよく^す過ごせること
6. どれにもあてはまらない
7. よくわからない

Q4 タブレットやインターネットを^{つか}使うときに、どんなことができるか^{おも}いいと思いますか？

1. わからないときに、すぐに^{しら}調べられること
2. すきなことや^し知りたいことを、^{じぶん}自分のペースで^{まな}学べるアプリや^{どうが}動画があること
3. ^{とも}友だちと^{かんが}いっしょに^{はな}考えたり、話したりできること
4. インターネットの^{じょうほう}情報が^{ほんとう}本当かどうか、^み見分ける^わ力が^{ちから}つくこと
5. どれにもあてはまらない
6. よくわからない

■Q5 学校が休みの日には、何をして過ごしていることが多いですか？

1. 自分の好きなこと（読書、音楽を聴く、絵を描くことなど）をしている
2. スポーツをしたり、外で遊んで体を動かしたりしている
3. インターネットを見たり、ゲームをしたりしている
4. 勉強している
5. ボランティア活動やお手伝いをしている
6. 友だちと会って話したり、遊んだりしている
7. 地域の行事や活動に参加している
8. 家族と過ごしている（会話、お出かけ、食事など）
9. どれにもあてはまらない
10. よくわからない

■Q6 今から約2年後の令和10年1月からは、中学校の部活動（運動部や文化部）がなくなり、みなさんが住むそれぞれの地域でのクラブ活動となります。
地域でのクラブ活動に参加するときに、大切だと思うことは何ですか？

1. 自分が「やってみたい」「参加してみたい」と思う地域クラブがあること
2. 地域クラブが家から通いやすい場所にあること
3. 自由に参加したり、やめたりできること
4. 友だちといっしょに参加できること
5. コーチなど、教える人が親しみやすいこと
6. どれにもあてはまらない
7. よくわからない

保護者向けアンケート（12問）

このアンケートは、みなさんの声をもとに、今後の三木市の教育やまちづくりを考えるために使います。

三木の子どもたちのこと、まちのことについての「気持ち」や「考え」を聞かせてください。

最も当てはまるものを1つだけ選んでください。

基本方針Ⅰ 「未来を創る教育」を進めます（3問）

Q1 子どもにとって、これからの学びで大切だと思うことは何ですか？

1. 読み書きや計算など、基礎的な力を身につけること
2. 自分の思いや考えを人に伝えたり、表現したりすること
3. 学校や家で、自分から進んで学ぼうとすること
4. 友だちと協力して学ぶこと
5. タブレットなどを使って、自分に合った方法で学ぶこと
6. 社会とのつながりや、実際の生活に役立つことを学ぶこと
7. どれにもあてはまらない
8. よくわからない

Q2 子どもが「心も体も元気に育つ」ために、大切だと思うことは何ですか？

1. よく眠り、朝ごはんを食べるなど、生活習慣を整えること
2. あいさつやそうじなど、日常生活を大切にすること
3. 信頼できる先生や友だちがいること
4. 困ったときに相談できる人がいること
5. 自分の気持ちを伝えたり、気持ちをコントロールしたりする力を育てること
6. 芸術や自然にふれる体験活動をする事
7. どれにもあてはまらない
8. よくわからない

Q3 あなたが家庭教育で大切にしていることは何ですか？

1. 子どもに愛情をそそぎ、日々の関わりを通じて信頼関係を築くこと
2. 人に優しく、思いやりのある子どもに育てること
3. 早寝早起きやあいさつ、片付けなど、基本的な生活習慣を身につけさせること
4. 社会的なマナーやルールを身につけさせること
5. 子どもが自分で考えて行動する力を育てること
6. 本を読んだり、自然にふれたりして、学ぶことの楽しさを経験させること
7. 困ったときや失敗したときに、子どもを受け止めて支えること
8. どれにもあてはまらない
9. よくわからない

基本方針Ⅱ 子どもたちが安心して自分らしく過ごせる学校・家庭・地域をつくれます（3問）

Q4 学校で子どもが安心して過ごすために、必要だと思うことは何ですか？

1. 見守りやパトロールなど、安全への配慮があること
2. 事件や事故のときに、すぐに対応できる体制があること
3. 自分の気持ちや考えを、安心して話せる雰囲気があること
4. 困ったときに相談できる先生がいて、相談できる場所があること
5. 子どもどうしが仲よくできるよう、周りの人が関係づくりを支えてくれること
6. インターネットや SNS を安心して使えるよう、学校でトラブルを防ぐ指導があること
7. 教室やトイレなどの環境が整っていること
8. どれにもあてはまらない
9. よくわからない

Q5 多様な子どもたちを支えるために、必要だと思うことは何ですか？

1. 「みんなちがって、みんないい」を大切にし、一人一人の違いを認め合うこと
2. どの子どもも、自分の力を発揮できるようにすること
3. 障がいのある子どもや、支援が必要な子どもが安心して学べる環境があること
4. 教員が多様な子どもたちに対応できるよう、資質を高めること
5. 家庭や学校、専門機関などとの連携を強め、協力すること
6. 子どもどうしが互いを理解して、支え合えるようにすること
7. どれにもあてはまらない
8. よくわからない

Q6 家庭や地域と学校が協力して子どもを育てるために、大切だと思うことは何ですか？

1. 家庭・地域・学校で共通の目標を持つこと
2. 日頃から、情報共有や話し合いがあること
3. お互いの立場を理解して、子ども中心で考えること
4. 地域の人材や文化を生かした学びがあること
5. 保護者や地域も、行事や活動などを通して学校づくりにかかわること
6. 家庭や地域が、子どもの成長を温かく見守り、応援すること
7. どれにもあてはまらない
8. よくわからない

**基本方針Ⅲ 安心・安全で質の高い学びを実現する環境づくりを進めます
(2問)**

Q7 タブレットやパソコンを使った学びについて、大切だと思うことは何ですか？

1. 自分のペースで学べる機会をふやすこと
2. 困ったときに助けてくれる大人がいること
3. 正しい情報の見分け方を学べること
4. 友だちと協力して ICT を使う学びがあること
5. 長時間使いすぎないように、健康や安全への配慮があること
6. どれにもあてはまらない
7. よくわからない

Q8 学校の環境整備について、大切だと思うことは何ですか？

1. 教室が過ごしやすい環境であること
2. トイレなど、衛生的で使いやすい設備があること
3. 障がいのある子どもや外国にルーツを持つ子どもなど、誰もが安心して過ごせる環境があること
4. 防犯・防災対策により、子どもたちが安心して通える学校であること
5. デジタル機器や ICT 機器が整備され、学びに活用できること
6. 教員が子どもたち一人一人に寄り添う時間をしっかりと持てるような環境が整っていること
7. どれにもあてはまらない
8. よくわからない

基本方針Ⅳ 人生100年を通じた学びを支えます（4問）

Q9 一人一人の人権を大切にするために、必要だと思うことは何ですか？

1. 人権学習など、一人一人が大切にされることを学ぶ機会があること
2. いじめや差別に、見て見ぬふりをしないこと
3. 誰もが自分の意見を言える場があること
4. 困ったときに相談できる人がいて、相談できる場所があること
5. SNS やメディアの情報にまどわされず、自分で考える力を育てること
6. 自分と違う考えや文化を持つ人への理解を深める学びがあること
7. どれにもあてはまらない
8. よくわからない

Q10 社会教育（地域での学び）について、どのような内容に関心がありますか？

1. 自分の楽しみや健康づくりに関すること
2. 地域や社会をよりよくすること
3. 育児や子育て、家庭教育に関すること
4. 友達や仲間づくりに関すること
5. 学校の教育活動を地域で支えるために学ぶこと
6. 仕事や暮らしに役立つ知識・スキルを学ぶこと
7. どれにもあてはまらない
8. よくわからない

Q11 市民が文化やスポーツにもっと親しむために、必要だと思うことは何ですか？

1. 文化施設やスポーツ施設が充実していること
2. 子どもから高齢者まで、年齢やレベルに合わせて活動できる施設や団体があること
3. 経済的な負担が少ないこと
4. インターネットや SNS など、情報をもっと発信すること
5. 文化イベントやスポーツイベントの開催の機会を充実すること
6. 自分のペースで、気軽に参加できること
7. 障がいや体力などに配慮した活動や環境が整っていること
8. どれにもあてはまらない
9. よくわからない

Q12 今から約2年後の令和10年1月からは、中学校の部活動（運動部や文化部）がなくなり、各地域でのクラブ活動となります。

子どもが地域でのクラブ活動に参加するときに、大切だと思うことは何ですか？

1. 子どもが「やってみたい」「参加してみたい」と思う地域クラブがあること
2. 地域クラブが家から通いやすい場所にあること
3. なるべく安い会費で参加できること
4. 自由に参加したり、やめたりできること
5. 友達と一緒に参加できること
6. 指導者が信頼できること
7. どれにもあてはまらない
8. よくわからない